

事業名	45-01 廃棄物不法投棄対策事業		部課名	環境部 環境対策課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04 衛生費	基本目標	03	市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	01 保健衛生費	基本施策	04	資源循環型社会構築に向けて取組む
目	06 環境保全費	施策	03	産業廃棄物対策の推進
実施計画計上額（千円）	13,690		最終予算額（千円）	13,863

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
12,509		1,468			11,041

### 主要な事業及び成果の概要

廃棄物等の不法投棄を未然に防止するため、廃棄物不法投棄監視員、環境保全指導員、環境保全巡視員及び監視カメラによる監視並びに民間委託による夜間パトロールを実施した。

また、不法投棄による廃棄物の回収・運搬及び処理を業者に委託し、不法投棄物を撤去した。

○ 報償費		4,227 千円
・ 廃棄物不法投棄監視員謝礼	4,223 千円	
・ 廃棄物不法投棄監視員表彰記念品	4 〃	
○ 委託料		5,324 千円
・ 不法投棄夜間監視業務委託料（144日）	3,266 千円	
・ 不法投棄物処理委託料 （タイヤ9m <sup>3</sup> ・コンクリガラ等5.5m <sup>3</sup> 他）	356 〃	
・ 不法投棄物回収運搬委託料（80回）	1,702 千円	
○ 使用料及び賃借料		1,580 千円
・ 監視カメラ借上料（11基）他		
○ 工事請負費		194 千円
・ 監視カメラ移設工事		
○ その他		1,184 千円

### 特定財源の内訳

○ 県補助金	・ 産業廃棄物不法投棄防止事業総合補助金	1,468 千円
--------	----------------------	----------

事業名	60-25 地球温暖化対策推進事業	部課名	環境部 環境計画課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04 衛生費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	01 保健衛生費	基本施策	01 自然環境にやさしい市民生活の推進に努める
目	06 環境保全費	施策	01 環境にやさしい市民生活の推進
実施計画計上額（千円）	26,090	最終予算額（千円）	26,090

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
25,850		12,870			12,980

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止等環境の保全に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に、その設置に要する費用の一部を助成した。 平成27年度から、新たに太陽熱利用システムの設置に対して補助対象とした。</p>					
○ 負担金補助及び交付金					25,850 千円
住宅用省エネルギー設備設置費補助金					
・ 太陽光発電システム					21,350 千円
（出力1kW当たり3万円、上限12万円）	補助件数	195 件			
合計最大出力	885.99 kW				
・ 燃料電池コージェネレーションシステム					800 千円
（1設備当たり上限額10万円）	補助件数	8 件			
・ 定置用リチウムイオン蓄電池					3,200 千円
（1設備当たり上限額10万円）	補助件数	32 件			
・ エネルギー管理システム機器					250 千円
（1設備当たり上限額1万円）	補助件数	25 件			
・ 電気自動車等充給電設備					50 千円
（1設備当たり上限額5万円）	補助件数	1 件			
・ 太陽熱利用システム					200 千円
（1設備当たり上限額5万円）	補助件数	4 件			
特定財源の内訳					
○ 県補助金	・ 住宅用省エネルギー設備等導入促進事業補助金				12,870 千円

事業名	65-01 動植物生息調査事業	部課名	環境部 環境計画課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04 衛生費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	01 保健衛生費	基本施策	01 自然環境にやさしい市民生活の推進に努める
目	06 環境保全費	施策	02 市における地球環境保全の取組みの推進
実施計画計上額（千円）	4,990	最終予算額（千円）	4,990

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
4,990					4,990

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>「成田市環境基本条例」でうたわれている「自然との共生」の基本理念のもと、「生物の多様性の確保」という観点から、自然環境保全施策の基礎資料とするため、平成27年度は調査データの総合解析及び報告書の作成を行った。</p> <p>○ 委託料 <span style="float: right;">4,990 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動植物生息調査委託料（債務負担行為分）</li> </ul> <p><b>【動植物生息調査委託概要】</b></p> <p>平成26年度 <span style="float: right;">10,994 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動植物生息調査の実施</li> <li>・ 市民調査の実施</li> <li>・ 調査データの集計</li> </ul> <p>平成27年度 <span style="float: right;">4,990 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査データの総合解析</li> <li>・ 動植物生息調査報告書の作成</li> </ul>	
<p>特定財源の内訳</p>	

事業名	15-01 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	部課名	環境部 クリーン推進課
-----	-------------------------	-----	-------------

予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04 衛生費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 清掃費	基本施策	04 資源循環型社会構築に向けて取組む
目	02 塵芥処理費	施策	01 ごみの適正処理の推進
実施計画計上額（千円）		521,202	最終予算額（千円） 681,313

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
681,020				625,416	55,604

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市民が快適に暮らせる身近な生活環境を作るため、市内全域の可燃性ごみを溶融方式により、適正に処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>清掃工場における処理量 64,260 t （臨時焼却委託分を含む） <ul style="list-style-type: none"> <li>内訳 成田市相当分 48,709 〃 （ 75.8 % ）</li> <li>富里市相当分 15,551 〃 （ 24.2 〃 ）</li> </ul> </li> </ul>	
○ 需用費	12,756 千円
・ 消耗品費等（薬品等）	12,381 千円
・ 印刷製本費（受付票等）	280 〃
・ 修繕料	95 〃
○ 委託料	666,021 千円
・ 運転維持管理委託料（債務負担行為分他）	503,923 千円
・ スラグ等搬出物積出し委託料	6,966 〃
・ 環境影響評価事後調査委託料（債務負担行為分他）	11,146 〃
・ 一般廃棄物臨時焼却委託料	135,167 〃
・ その他	8,819 〃
○ 工事請負費	243 千円
・ 施設案内標識設置工事	
○ その他	2,000 千円

特定財源の内訳		
○ 負担金	・ 成田富里いずみ清掃工場維持管理費負担金	194,595 千円
○ 使用料	・ 行政財産使用料	39 〃
○ 手数料	・ ごみ処理手数料	276,937 〃
○ 雑入	・ 成田富里いずみ清掃工場売電収入	56,326 〃
	・ 一般廃棄物臨時焼却費負担金	97,519 〃

事業名	20-01 リサイクルプラザ維持管理運営事業	部課名	環境部 クリーン推進課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04 衛生費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 清掃費	基本施策	04 資源循環型社会構築に向けて取組む
目	02 塵芥処理費	施策	01 ごみの適正処理の推進
実施計画計上額（千円）	321,260	最終予算額（千円）	324,184

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
320,119				204,542	115,577

主要な事業及び成果の概要

資源循環型社会の構築に向けて、不燃性一般廃棄物の適正な処理と再資源化及び自転車・家具の再生に取り組むため、不燃物処理施設等の維持管理を行った。

【有価物等の選別処理】

- 資源回収協同組合にごみの選別及び資源の回収業務を委託し、減量化及び再資源化を図った。

区分	有価物選別量(t)	区分	有価物選別量(t)
スチール缶	194	生きびん	10
アルミ缶	257	カレット	872
鉄くず	534	その他	103

合計 1,970 t

【不用品の再生】

- 再利用可能な木製家具類の回収及び再生、不用自転車の再生、ペットボトルの店頭回収等の業務を小泉管理組合に委託し、ごみの減量化及び再資源化を図った。

・再生自転車 511台 ・再生家具類 742点 ・ペットボトル店頭回収量 19t

○ 需用費	69,397 千円
・ 光熱水費	14,449 千円
・ 修繕料	52,615 〃
・ その他	2,333 〃
○ 委託料	241,836 千円
・ 粗大ごみ等処理委託料	147,032 千円
・ その他	94,804 〃
○ その他	8,886 千円

特定財源の内訳

○ 使用料	・ 行政財産使用料	13 千円
○ 手数料	・ ごみ処理手数料	126,598 〃
○ 雑入	・ 有価物、資源物等売払収入	67,636 〃
	・ ペットボトル売払収入	10,145 〃
	・ その他雑入	150 〃

事業名		75-05 新清掃工場関連付帯施設整備事業	部課名		環境部 環境計画課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02	清掃費	基本施策	04	資源循環型社会構築に向けて取組む
目	02	塵芥処理費	施策	01	ごみの適正処理の推進
実施計画計上額（千円）		214,045	最終予算額（千円）		4,380

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
3,420					3,420

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した施設並びに多目的広場を整備するもので、平成27年度は成田用水土地改良区の受益地であった農地の農業用水配管切回し工事を施工した。 平成26年度～31年度継続事業（総事業費 4,105,015千円）</p> <p>【施設概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建設予定地：成田富里いずみ清掃工場から北側250mの山林</li> <li>・ 敷地面積：約9.1ha</li> <li>・ 施設内容：温水プール（25mプール×5コース、ジャグジー、子ども用プール、寝湯等）浴室、露天風呂、多目的広場、遊歩道、休憩施設</li> </ul> <p>○ 報償費 1,300 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小泉地区対策委員会報償費</li> </ul> <p>○ 委託料 454 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物件調査委託料</li> </ul> <p>○ 工事請負費 1,477 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業用水配管切回し工事</li> </ul> <p>○ 負担金補助及び交付金 49 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先進地視察研修会負担金</li> </ul> <p>○ その他 140 千円</p> <p>（翌年度繰越額865千円 継続費通次繰越）</p>	
--	--

特定財源の内訳
---------

事業名	75-10 いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業	部課名	環境部 環境計画課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04 衛生費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 清掃費	基本施策	04 資源循環型社会構築に向けて取組む
目	02 塵芥処理費	施策	01 ごみの適正処理の推進
実施計画計上額（千円）	408,390	最終予算額（千円）	537,101

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
228,464	129,151		51,600		47,713

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>平成24年度に完成した成田富里いずみ清掃工場の供用開始に伴い、いずみ清掃工場を解体し、跡地利用として隣接するリサイクルプラザ等のストックヤードとして整備するもので、平成27年度は解体撤去工事等を施工した。</p> <p>平成26～28年度継続事業（総事業費 804,204千円）</p> <p>【ストックヤード施設概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延床面積：約1,400㎡（予定）</li> <li>・ 構造：鉄骨造一部鉄筋コンクリート造，平屋建</li> <li>・ 整備計画：平成26年度～27年度 いずみ清掃工場解体撤去工事 平成28年度 スtockヤード建設工事</li> </ul> <p>○ 委託料 15,494 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いずみ清掃工場解体撤去工事監理委託料 11,928 千円</li> <li>・ スtockヤード建設工事地質調査委託料 3,566 〃</li> </ul> <p>○ 工事請負費 212,940 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いずみ清掃工場解体撤去工事</li> </ul> <p>○ その他 30 千円</p> <p>（翌年度繰越額308,636千円 継続費通次繰越）</p>	
--	--

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 循環型社会形成推進交付金	129,151 千円
○ 市債	・ いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業債	51,600 〃

## 第5款 労働費

決算書ページ	247
--------	-----

事業名	10-05 中小企業退職金共済掛金補助事業	部課名	経済部 商工課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	05 労働費	基本目標	03 地域特性を活かした商工業の振興を図る
項	01 労働諸費	基本施策	03 市民が快適に働くことのできる労働環境を整える
目	01 労働諸費	施策	01 雇用対策の充実
実施計画計上額（千円）		10,500	最終予算額（千円） 10,577

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
10,577					10,577

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>退職金共済制度に加入する中小企業の事業主に対して、退職金共済掛金の一部を補助し、従業員の福祉向上と雇用の安定を図った。</p> <p>補助対象者 : 市内に事業所を有する中小企業の事業主          補助期間 : 従業員1人につき60カ月          補助率 : 加入月から12カ月までは20%、以降60カ月までは10%          限度額 : 12,000円（年間）</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 <span style="float: right;">10,577 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業退職金共済掛金補助金             <ul style="list-style-type: none"> <li>事業者数 173事業者（対象従業員数1,597人）</li> </ul> </li> </ul>	
---	--

特定財源の内訳
---------

第6款 農林水産業費

決算書ページ 252

事業名	11-10 水田農業構造改革対策事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる (産業振興)
款	06 農林水産業費	基本目標	02 創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	02 消費者ニーズに対応した生産流通体制を整える
目	02 農業総務費	施策	03 生産調整水田の活用
実施計画計上額 (千円)	131,010	最終予算額 (千円)	169,337

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
168,834		20,886			147,948

主要な事業及び成果の概要

米の計画的生産を推進するとともに、水田を有効活用した米以外の農産物の産地づくり、売れる米づくり等の実現を目指し、収益性の高い安定した水田農業経営の確立を支援した。

水田面積 3,822.1 ha  
 水稲作付面積目標 2,374.8 〃  
 水稲作付面積 2,612.1 〃 (加工用米・備蓄米を除く)  
 転作等実施面積 1,210.0 〃

○ 負担金補助及び交付金 166,483 千円

補助金名	金額 (千円)	内訳・根拠等		
水田農業構造改革 対策補助金	143,423	39,522	作物別補助	一般作物 85,245㎡×15 円/㎡
				WCS 1,492,337㎡×15 円/㎡
				大豆, 麦 576,534㎡×18 円/㎡
				特例作物等 349,688㎡×10 円/㎡
				預託作物等 396,660㎡×5 円/㎡
	60,762	加工用米	37,976俵×1,600円	
	34,794	飼料用米・米粉用米	2,319,610㎡×15円/㎡	
	8,345	その他		
乾田化事業補助金	2,726	対象事業費の1/2 (騒音下地域は3/4) 以内		
水田農業対策 協議会補助金	1,729	2,470戸×700円/戸		
水田自給力向上 対策事業補助金	11,896	6,292	担い手水田利活用高度化対策型	
		5,604	飼料用米等生産拡大支援事業	
経営所得安定対策等 推進事業費補助金	6,709			
合計	166,483			

○ その他 2,351 千円

特定財源の内訳		
○ 県補助金	・ 水田自給力向上対策事業補助金	11,896 千円
	・ 直接支払推進事業費交付金	8,990 〃

事業名	20-08 園芸振興対策推進事業		部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02	創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	02	消費者ニーズに対応した生産流通体制を整える
目	02 農業総務費	施策	02	販路拡大や地産地消の推進
実施計画計上額（千円）	36,600		最終予算額（千円）	36,489

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
36,478					36,478

主要な事業及び成果の概要

農業を取り巻く環境が大きく変化する中、市内園芸出荷組合等の生産・流通活動を支援するため、経営規模の拡大・生産性の向上・経営の効率化等に資する機械施設購入費等に補助を行い、本市園芸農業の発展を図った。

○ 負担金補助及び交付金 36,478 千円

- ・ 園芸振興対策推進事業補助金
  - 園芸出荷組合等（27件、事業費（税抜）の50%以内）

特定財源の内訳

事業名	20-14 集団営農用機械施設整備事業		部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02	創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	02	消費者ニーズに対応した生産流通体制を整える
目	02 農業総務費	施策	01	安全安心の農産品づくり
実施計画計上額（千円）	40,000		最終予算額（千円）	40,000

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
38,222					38,222

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>機械施設の共同利用等を行い稲作のコスト低減を図るため、機械・施設の導入について、営農集団及び認定農業者に対して補助した。</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 <span style="float:right">38,222 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集団営農用機械施設整備事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>生産者組合（8件、事業費（税抜）の50%以内） <span style="float:right">30,584 千円</span></li> <li>認定農業者（3件、事業費（税抜）の40%以内） <span style="float:right">7,638 〃</span></li> </ul> </li> </ul> <p>【対象事業費限度額】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>20ha経営以上 <span style="float:right">20,000 千円</span></li> <li>15ha経営以上 <span style="float:right">10,000 〃</span></li> <li>20ha経営以上かつ地域型のライスセンター <span style="float:right">30,000 〃</span></li> </ul>	
--	--

特定財源の内訳

事業名	20-49 強い農業づくり支援対策事業		部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02	創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	02	消費者ニーズに対応した生産流通体制を整える
目	02 農業総務費	施策	02	販路拡大や地産地消の推進
実施計画計上額（千円）	32,049		最終予算額（千円）	129,216

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
80,002		72,263			7,739

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市内農業者等が行う農業用施設・機械の整備を支援することによって、強い農業づくりの推進を図った。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	80,002 千円
・ 新「輝け!ちばの園芸」産地整備支援事業補助金	14,871 千円
さつまいも貯蔵庫（3件）、パイプハウス（1件）、にんじん洗浄機（1件） れんこん洗浄機（1件）、れんこん収穫機（1件）、ホイルローダー（1件）	
・ 飼料用米・加工用米等流通加速化事業補助金	2,692 千円
フレコンスケール（2件）、乾燥機（1件）	
・ 農産産地支援事業補助金	2,474 千円
トラクター（1件）	
・ 被災農業者向け経営体育成支援事業補助金	1,021 千円
平成25年度の大雪により被災した農業用施設（1件）	
・ 強い農業づくり交付金	52,892 千円
低コスト耐候性ハウス等（1件）	
・ 園芸生産拡大支援事業補助金	6,052 千円
省力機械等（外ベンチ、灌水設備）（1件）	

特定財源の内訳	
○ 県補助金	
・ 新「輝け!ちばの園芸」産地整備支援事業補助金	9,295 千円
・ 飼料用米・加工用米等流通加速化事業補助金	1,795 //
・ 農産産地支援事業補助金	1,435 //
・ 強い農業づくり交付金	52,892 //
・ 園芸生産拡大支援事業補助金	6,052 //
・ 被災農業者向け経営体育成支援事業補助金	794 //

事業名	40-20 農用地利用計画明確化事業		部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる (産業振興)
款	06 農林水産業費	基本目標	02	創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	01	優良農地の保全と農業基盤の整備を図る
目	02 農業総務費	施策	01	農業生産基盤の充実
実施計画計上額 (千円)	8,609		最終予算額 (千円)	8,135

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,367					7,367

主要な事業及び成果の概要

旧成田・下総・大栄と3つの計画となっている農業振興地域整備計画を統合し、新たな計画を策定するため、現在の農業の実態や将来の農業の諸問題に対する意向やニーズを把握する等、農業振興地域整備計画の基礎資料作成を行った。

○ 委託費 7,367 千円

- ・ 農業振興地域整備計画策定業務委託料 6,372 千円
- ・ 電算処理委託料 995 〃

特定財源の内訳

事業名	50-09 農地集積・集約化対策事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02 創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	01 優良農地の保全と農業基盤の整備を図る
目	02 農業総務費	施策	01 農業生産基盤の充実
実施計画計上額（千円）	5,200	最終予算額（千円）	63,400

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
56,267		56,267			

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>人・農地プランに基づき、農地中間管理機構に対し、まとまった農地を貸し付けた地域や、農地を貸し付けて担い手への農地集積・集約化に協力する農地の出し手に対して、貸付割合・貸付面積に応じた協力金を交付した。</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 <span style="float: right;">56,267 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域集積協力金 「地域」内の農地を一定以上機構へ貸付けた場合、地域に対して交付 (対象者：貸し手133人 借り手39人)</li> <li>・ 経営転換協力金 農業部門の減少により経営を転換する農業者、またはリタイアする農業者に対して交付 (対象者23戸)</li> <li>・ 耕作者集積協力金 借受希望者として公表されている受け手の耕作する農地に隣接した農地、または2筆以上のまとまった農地を機構へ貸付けた場合に交付 (対象者53人)</li> </ul>	
<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 県補助金 <span style="float: right;">56,267 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農地集積・集約化対策事業補助金</li> </ul>	

事業名	10-05 農道整備事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる (産業振興)
款	06 農林水産業費	基本目標	02 創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	01 優良農地の保全と農業基盤の整備を図る
目	04 農地費	施策	01 農業生産基盤の充実
実施計画計上額 (千円)	130,717	最終予算額 (千円)	130,447

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
100,987					100,987

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>農道を舗装することにより、生産や流通の効率を上げるとともに、農村環境の整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農道延長 651 km</li> <li>・ 舗装済延長 428 〃</li> <li>・ 舗装率 65.7 %</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 需用費 5,268 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修繕料 所線他23件</li> </ul> </li> <li>○ 委託料 6,169 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農道管理委託料 輪中堤線他5件 4,311 千円</li> <li>・ 測量調査委託料 北羽鳥1-212号線他 他1件 1,858 〃</li> </ul> </li> <li>○ 工事請負費 87,638 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農道舗装工事 北羽鳥1-206号線他18路線 5,325 m</li> </ul> </li> <li>○ 原材料費 1,795 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 砕石等 24件</li> </ul> </li> <li>○ その他 117 千円</li> </ul>					
<p>特定財源の内訳</p>					

事業名	15-01 排水路整備事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる (産業振興)
款	06 農林水産業費	基本目標	02 創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	01 優良農地の保全と農業基盤の整備を図る
目	04 農地費	施策	01 農業生産基盤の充実
実施計画計上額 (千円)	153,675	最終予算額 (千円)	153,675

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
131,933					131,933

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>農道用基幹排水路を整備することにより、乾田化の促進や農作業の効率を上げるとともに、農村環境の整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 排水路延長 532 km</li> <li>・ 整備済延長 433 //</li> <li>・ 整備率 81.4 %</li> </ul> <p>○ 需用費 5,584 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修繕料 新田線他25件</li> </ul> <p>○ 委託料 1,595 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 排水路管理委託料 下方線他2件 796 千円</li> <li>・ 測量調査委託料 北羽鳥1-81号線他 他1件 799 //</li> </ul> <p>○ 工事請負費 123,631 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 排水路整備工事 北羽鳥1-86号線他15路線 3,038 m</li> </ul> <p>○ 原材料費 1,118 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水路資材等 7件</li> </ul> <p>○ その他 5 千円</p>					
<p>特定財源の内訳</p>					

# 第7款 商工費

決算書ページ

264

事業名	15-05 中小企業資金融資事業	部課名	経済部 商工課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	03 地域特性を活かした商工業の振興を図る
項	01 商工観光費	基本施策	01 事業者の取組み支援と環境整備により商工業を活性化させる
目	02 商工業振興費	施策	01 既存事業者支援，中小企業対策
実施計画計上額（千円）	1,299,216	最終予算額（千円）	1,301,409

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,300,011				1,200,000	100,011

## 主要な事業及び成果の概要

市内で一年以上継続して事業を営んでいる中小企業者に対し，中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき，金融機関から資金の融資を行うとともに，制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し，年利2.7%以内の利子補給を行い中小企業の資金ニーズへの対応を図った。

### ・資金融資件数及び金額

資金の種類	用途	融資限度額	融資期間	件数	金額（千円）	
一般事業資金	設備	中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内	27	237,060
	運転		1,500万円	5年以内	177	1,349,000
季節資金		中小企業者が季節商品の仕入れ等に要する資金	300万円	6カ月以内	5	10,000
小口零細企業保証制度事業資金	設備	小規模企業者が事業の経営上必要とする資金	750万円	10年以内	8	20,970
	運転		750万円	5年以内	15	49,200
環境経営支援資金	設備	環境の保全に取り組む中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内	2	18,300
	運転		1,500万円	5年以内	49	577,700
事業転換資金	設備	中小企業者が事業の転換又は多角化を行うために必要とする資金	1,500万円	7年以内	0	0
	運転		750万円	5年以内	1	4,000
創業支援資金	設備	創業者が事業の開始に必要なとする資金又は新規中小企業者が経営上必要とする資金	1,500万円	7年以内	2	8,800
	運転		750万円	5年以内	2	3,000
合計				288	2,278,030	

- 負担金補助及び交付金 97,140 千円
  - ・ 中小企業資金融資利子補給補助金 1,180 件
- 貸付金 1,200,000 千円
  - ・ 中小企業資金融資預託金
- その他 2,871 千円

## 特定財源の内訳

- 貸付金元利収入 1,200,000 千円
  - ・ 中小企業融資貸付預託金元金収入

事業名		20-10 企業誘致事業		部課名		経済部 商工課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）		
款	07	商工費	基本目標	03	地域特性を活かした商工業の振興を図る		
項	01	商工観光費	基本施策	02	新たな産業を育成する		
目	02	商工業振興費	施策	02	業務核都市の育成と新たな産業の誘致		
実施計画計上額（千円）		44,270		最終予算額（千円）		53,557	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
46,507					46,507

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市内に進出する企業に対して奨励措置を講じることにより、工場または事業所の新設を促進し、産業の振興及び雇用の創出を図った。</p> <p>なお、平成27年度から、投資型の対象区域を市内全域に拡大するとともに、雇用型の常用雇用者の要件を中小企業は50人以上に緩和した。</p> <p>誘致奨励金：市内に工場または事業所を新設する企業 （投資型） 対象施設の土地、家屋及び償却資産に係る固定資産税納税額に相当する額を限度として、3年間奨励金を交付。</p> <p>雇用奨励金：市内に本社を新たに設置し、常用雇用者100人以上（中小企業は50人以上）を雇用 （雇用型） する企業 市民常用雇用者の数に応じて3年間奨励金を交付。</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 <span style="float:right">46,507 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誘致奨励金 3件 <span style="float:right">34,607 千円</span></li> <li>・ 雇用奨励金 3〃 <span style="float:right">11,900 〃</span></li> </ul>	
---	--

特定財源の内訳

事業名	45-05 プレミアム付商品券発行支援事業	部課名	経済部 商工課
-----	-----------------------	-----	---------

予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	03 地域特性を活かした商工業の振興を図る
項	01 商工観光費	基本施策	01 事業者の取組み支援と環境整備により商工業を活性化させる
目	02 商工業振興費	施策	01 既存事業者支援，中小企業対策
実施計画計上額（千円）		0	最終予算額（千円） 149,000

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
144,644	77,350	67,294			

主要な事業及び成果の概要

成田市商店会連合会が実施する「プレミアム付商品券」の発行に対し、「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」等を活用して支援を行い、消費税の増税以降低迷が続く消費を喚起するとともに、市内小売業等における販売促進と地元経済の活性化を図った。

【プレミアム付商品券発行概要】  
 発行総額： 585,000千円（プレミアム分30% 135,000千円を含む）  
 購入者数： 9,912人

○ 負担金補助及び交付金 144,644 千円  
 ・ プレミアム付商品券発行事業補助金

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 （地域消費喚起・生活支援型）	77,350 千円
○ 県補助金	・ プレミアム付商品券市町村交付金事業補助金	67,294 千円

事業名	06-01 観光に関する経費		部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01	伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	01 商工観光費	基本施策	03	もてなす心にあふれた観光地づくりに努める
目	03 観光費	施策	01	観光振興の推進体制の強化
実施計画計上額（千円）	15,840		最終予算額（千円）	45,560

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
45,404	10,000	633		7	34,764

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>首都圏自然歩道及び義民ロード等の観光資源・施設の管理業務のほか、「成田伝統芸能まつり」を開催した。また、「NARITA花火大会」、ウォーキング大会「成田エアポートツーデーマーチ」等、各観光関連団体が実施する事業に対し支援を行い、地域経済の活性化を図るとともに、LCCを利用した市民旅行「成田市民号 香川の旅」を実施した。</p>	
○ 旅費	309 千円
・ 成田市民号 香川の旅他	
○ 委託料	1,430 千円
・ 首都圏自然歩道管理委託料	360 千円
・ 薬師堂前石庭移動委託料	241 〃
・ 参道草刈委託料	299 〃
・ その他	530 〃
○ 負担金補助及び交付金	41,852 千円
・ 成田伝統芸能まつり開催負担金（来場者 約120,000人（2日間））	28,500 千円
・ 成田エアポートツーデーマーチ負担金（参加者 2,088人（2日間））	4,000 〃
・ NARITA花火大会補助金（来場者 約120,000人）	8,000 〃
・ その他	1,352 〃
○ その他	1,813 千円

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金	10,000 千円
○ 県委託金	・ 首都圏自然歩道管理委託金	633 〃
○ 雑入	・ バス利用料金	7 〃

事業名	10-15 観光案内所運営事業		部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01	伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	01 商工観光費	基本施策	02	楽しく回遊し滞在できる観光地づくりを推進する
目	03 観光費	施策	01	観光情報の体系的把握と情報サービスの充実
実施計画計上額（千円）	39,946		最終予算額（千円）	37,443

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
24,799					24,799

### 主要な事業及び成果の概要

J R成田駅構内の観光案内所の管理運営を行い、国内外の観光客に対し各種観光情報の提供を行うなど、利用者の利便性を高め、より多くの観光客誘致、観光振興を図った。

また、東京オリンピック・パラリンピック開催等に向け、さらなる利用者の利便性向上を図るため、J R成田駅構内の空き店舗への観光案内所移設に向けた実施設計を行った。

○ 需用費	5 千円
・ 修繕料	
○ 委託料	24,794 千円
・ 運営委託料	23,148 千円
・ プランター管理委託料	58 //
・ 実施設計委託料	1,588 //

### 特定財源の内訳

事業名		11-10 さくらの山管理事業		部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07	商工費	基本目標	01	伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	01	商工観光費	基本施策	01	成田市特有の観光資源のさらなる活用を図る
目	03	観光費	施策	02	成田国際空港の観光資源としての活用
実施計画計上額（千円）		57,364		最終予算額（千円） 44,303	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
43,139		10,000		124	33,015

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>空港と共に栄える地域づくりを推進するため設置した「さくらの山」と、本市の観光情報を発信し、地域経済の発展に寄与する施設として平成27年3月に設置した「さくらの山観光物産館」について、指定管理者制度を活用し、一体的な管理を行うことで、効果的・効率的な施設運営に努めた。また、「さくらの山観光物産館」の開館に伴い、駐車場の拡張工事を実施した。</p> <p>○ 委託料 <span style="float:right">20,322 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ さくらの山指定管理料（債務負担行為分） <span style="float:right">20,192 千円</span></li> <li>・ 清掃委託料 <span style="float:right">130 〃</span></li> </ul> <p>○ 工事請負費 <span style="float:right">22,518 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場拡張工事</li> </ul> <p>○ その他 <span style="float:right">299 千円</span></p> <p>【駐車場拡張工事概要】</p> <p>面 積：2,041㎡</p> <p>駐 車 台 数：71台</p>	
--	--

特定財源の内訳		
○ 使用料	・ 行政財産使用料	93 千円
○ 県補助金	・ 観光地魅力アップ整備事業補助金	10,000 〃
○ 雑入	・ 光熱水費等実費収入	31 〃

事業名	15-05 観光PR事業	部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01 伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	01 商工観光費	基本施策	03 もてなす心にあふれた観光地づくりに努める
目	03 観光費	施策	03 国内観光客，外国人観光客の誘致
実施計画計上額（千円）	30,535	最終予算額（千円）	24,071

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
21,719				244	21,475

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>通年型観光地として、四季折々に幅広く観光客の誘致を図るため、観光番組の放送及び各種観光キャンペーンへの参加を通じて、成田の観光をPRするとともに、観光キャラクター「うなりくん」を活用したプロモーション活動を展開し、本市の観光振興とイメージアップを行った。</p> <p>また、LCC国内線就航地である沖縄県那覇市において、官民一体となったミッション団による観光プロモーションを行い、LCCを活用した観光客誘致活動を実施した。</p>	
○賃金	6,338 千円
・非常勤職員賃金（3人分）	
○委託料	8,293 千円
・観光PR委託料	5,242 千円
・観光番組放送委託料	2,873 〃
・その他	178 〃
○負担金補助及び交付金	2,000 千円
・観光客誘致対策事業補助金（LCC就航先プロモーション事業）	
○その他	5,088 千円
<p>特定財源の内訳</p>	
○財産運用収入	・商品化権使用許諾配分金 21 千円
○雑入	・観光キャラクターグッズ販売料他 191 〃
	・本人負担雇用保険料 32 〃

事業名	18-20 成田ブランド推進戦略事業	部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる (都市基盤・都市環境)
款	07 商工費	基本目標	01 成田に集まり世界とつながる交流基盤を整える
項	01 商工観光費	基本施策	01 成田国際空港の完全化を実現する
目	03 観光費	施策	03 空港の交流基盤としての活用
実施計画計上額 (千円)	30,040	最終予算額 (千円)	94,052

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
72,644	28,339				44,305

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>成田市御案内人・市川海老蔵プロジェクトとして「成田市御案内人任命式」や「中学生歌舞伎講座」等を実施し、日本の伝統芸能・文化と連動しながら、本市観光の魅力を国内外に発信したほか、観光客誘致や域内消費拡大のための情報発信・各種イベントの開催、並びにシティセールス向上を図るため、ロケ地検索サイトや情報専門誌にロケ地情報を掲載し、撮影支援を実施した。</p> <p>また、観光庁や千葉県・空港周辺自治体等と連携し、トランジットツアーの運営・プロモーションを実施し、東京オリンピック・パラリンピック開催に向け観光地としての知名度向上を図った。</p> <p>【平成27年度ロケ誘致等実績】                  ドラマ「民王」、タイ連続ドラマなど 誘致件数29件</p> <p>【市川海老蔵プロジェクト等実績】                  情報発信：Web 132件、TV 11件、新聞6件、広告換算効果推計 232,435千円</p> <p>○委託料 <span style="float:right">67,644 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成田ブランド推進戦略事業委託料 <span style="float:right">23,983 千円</span>                      (圏央道利用者向け・首都圏向けPRイベント、市民参加型イベントほか)</li> <li>・ロケ地誘致情報掲載委託料 <span style="float:right">5,000 千円</span></li> <li>・成田市御案内人市川海老蔵プロジェクト委託料 <span style="float:right">38,661 〃</span>                      (債務負担行為分他)</li> </ul> <p>○負担金補助及び交付金 <span style="float:right">4,618 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トランジットツアー運営事業負担金 <span style="float:right">4,000 千円</span></li> <li>・地域発信型成田ブランドPRイベント支援事業補助金 <span style="float:right">618 〃</span></li> </ul> <p>○その他 <span style="float:right">382 千円</span>                  (翌年度繰越額20,000千円 繰越明許費)</p> <p>特定財源の内訳</p> <p>○国庫補助金 <span style="float:right">28,339 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金</li> </ul>		
---	--	--

事業名	20-10 観光活性化事業		部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01	伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	01 商工観光費	基本施策	03	もてなす心にあふれた観光地づくりに努める
目	03 観光費	施策	03	国内観光客，外国人観光客の誘致
実施計画計上額（千円）	15,178		最終予算額（千円）	36,275

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
16,275					16,275

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>（一社）成田市観光協会が観光の振興を図るため実施する「成田太鼓祭」等のイベントの開催や観光案内マップの作成，観光客の増加に伴う安全対策としての表参道交通規制等に対し，事業費の補助を行った。</p>	
○ 負担金及び補助金	16,275 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成田太鼓祭開催事業補助金 8,200 千円 来場者 約225,000人（2日間）</li> <li>・ 町並美化事業補助金 700 千円 プランターの設置（薬師堂，表参道等）</li> <li>・ 観光イベント案内マップ作成補助金 700 千円 成田祇園祭マップ28,000部，梅まつりポスター1,030枚</li> <li>・ うなぎ祭り開催補助金 603 千円 うなぎマップ100,000部，ポスター1,800枚，スタンプカード50,000枚</li> <li>・ 成田山公園紅葉まつり開催補助金 602 千円</li> <li>・ 宗吾霊堂紫陽花まつり開催補助金 1,000 〃</li> <li>・ 成田市観光協会オフィシャルサイト「F E E L 成田」運営補助金 1,337 〃</li> <li>・ 表参道交通規制補助金 1,523 〃</li> <li>・ その他 1,610 〃</li> </ul>	
<p>（翌年度繰越額20,000千円 繰越明許費）</p>	

特定財源の内訳

事業名	25-10 国際観光振興事業	部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01 伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	01 商工観光費	基本施策	03 もてなす心にあふれた観光地づくりに努める
目	03 観光費	施策	03 国内観光客，外国人観光客の誘致
実施計画計上額（千円）	16,025	最終予算額（千円）	25,957

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
25,688					25,688

主要な事業及び成果の概要	
<p>各種コンベンションを誘致するとともに，訪日観光客が安定的に増加傾向にある台湾からの誘客を図るため，台湾最大の観光イベントである「台湾ランタンフェスティバル」において，官民一体となったプロモーション活動を行った。</p>	
○ 旅費	1,024 千円
・ 台湾観光プロモーション他	
○ 委託料	7,332 千円
・ 観光情報掲載委託料	5,179 千円
・ 海外メディア等招請委託料	703 〃
・ ビジットジャパン地方連携事業委託料	1,450 〃
○ 負担金補助及び交付金	17,332 千円
・ 国際観光振興機構負担金	2,100 千円
・ コンベンション開催事業補助金 補助件数6件	1,272 〃
・ 観光客誘致対策事業補助金（海外プロモーション事業）	13,390 〃
・ その他	570 〃
特定財源の内訳	

事業名		10-05 消費生活センター運営事業		部課名		経済部 商工課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）		
款	07	商工費	基本目標	01	安全に暮らせる地域社会をつくる		
項	01	商工観光費	基本施策	03	交通安全、消費生活における安全対策を推進する		
目	04	消費者行政推進費	施策	03	消費生活における安全対策		
実施計画計上額（千円）			6,908		最終予算額（千円）		6,938

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
6,889		1,475			5,414

主要な事業及び成果の概要

5人の消費生活相談員が、消費生活に関する各種苦情や問い合わせ等の相談に対して、解決のための斡旋等を行い、消費者被害の未然防止や拡大防止を図った。

主な相談内容

アダルトサイト・出会い系サイト等	222件
プロバイダー・光回線	52 "
賃貸アパートの解約等	44 "
コンサル会社や探偵による解約代行	34 "
多重債務	34 "
その他	562 "
合計	948 "

相談者を年齢別にみると40歳代が最も多く、次いで70歳以上、60歳代、30歳代の順であった。

○ 報酬		6,504 千円
・ 消費生活相談員（5人分）		
○ 負担金補助及び交付金		61 千円
・ 消費生活相談員研修負担金	53 千円	
・ 千葉県消費生活センター連絡協議会負担金	8 "	
○ その他		324 千円

特定財源の内訳

○ 県補助金	・ 消費者行政活性化基金事業補助金	1,475 千円
--------	-------------------	----------

第8款 土木費

決算書ページ 279

事業名		10-08 橋りょう補修事業		部課名	土木部 道路管理課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	08	土木費	基本目標	03	市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02	道路橋りょう費	基本施策	03	身近な道路などを整備し生活環境を整える
目	02	道路維持費	施策	01	各地区の生活道路の整備，維持管理
実施計画計上額（千円）		164,000		最終予算額（千円）	253,982

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
100,457	15,201		26,800		58,456

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市が管理する橋りょうの長寿命化修繕計画に基づき，計画的かつ予防的な修繕工事を実施した。</p>	
○ 委託料	8,992 千円
・ 橋りょう長寿命化修繕実施設計委託料（玉造1号橋他12橋）	3,022 千円
・ 〃 災害補修実施設計委託料（郷部大橋）	4,180 〃
・ 〃 修繕工事委託料	300 〃
・ 点検調査委託料	1,490 〃
○ 工事請負費	91,465 千円
・ 橋りょう長寿命化修繕工事（下金山橋他3橋）	
<p>（翌年度繰越額 繰越明許費147,859千円， 事故繰越し5,583千円）</p>	

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	15,201 千円
○ 市債	・ 橋りょう整備事業債	26,800 〃

事業名	10-10 生活道路整備事業	部課名	土木部 土木課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	08 土木費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 道路橋りょう費	基本施策	03 身近な道路などを整備し生活環境を整える
目	03 道路新設改良費	施策	01 各地区の生活道路の整備，維持管理
実施計画計上額（千円）	646,954	最終予算額（千円）	516,867

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
408,206	5,776		102,100	6,060	294,270

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>日常生活で利用する生活道路を整備し，市民の利便性及び安全性の向上を図った。 （市道総延長1,076kmの内整備済延長770km 整備率約72%）</p>	
○委託料	80,492 千円
・ 測量調査委託料（大沼芝線他15路線）	22,760 千円
・ 実施設計委託料（水の上2号線他9路線）	33,073 〃
・ 文化財調査委託料（下総みどり学園線）	632 〃
・ 物件調査委託料（八向根向線他3路線）	5,794 〃
・ その他	18,233 〃
○工事請負費	193,877 千円
・ 道路改良工事（川栗東和田線他20路線 2,173m）	
○公有財産購入費	81,860 千円
・ 用地購入費（北部北羽鳥線他13路線 7,202㎡）	
○負担金補助及び交付金	8,284 千円
・ 北羽鳥町田線整備事業分担金	8,271 千円
・ その他	13 〃
○補償補填及び賠償金	39,195 千円
・ 物件移転等補償費（南部1号線他7路線）	38,245 千円
・ 電気工作物移設補償費（郷部橋南台線他1路線）	950 〃
○その他	4,498 千円
（翌年度繰越額 繰越明許費49,007千円，事故繰越し16,062千円）	
<p>特定財源の内訳</p>	
○負担金	・ 市道並木町並木畑1号線整備事業負担金 6,060 千円
○国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 5,776 〃
○市債	・ 市道整備事業債 86,100 〃
	・ 合併特例債 16,000 〃

事業名	10-20 幹線道路整備事業	部課名	土木部 土木課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）
款	08 土木費	基本目標	02 活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	02 道路橋りょう費	基本施策	03 市内各地区を連携する幹線道路を整える
目	03 道路新設改良費	施策	02 各地区を連携する主要な道路の整備
実施計画計上額（千円）	881,563	最終予算額（千円）	1,029,175

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
704,348	155,573		209,100		339,675

### 主要な事業及び成果の概要

国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を整備し、市内各地区の連携機能の強化を図った。（市道総延長1,076kmの内整備済延長770km 整備率約72%）

○ 委託料		59,016 千円
・ 測量調査委託料（西三里塚大清水線（2工区）他5路線）	7,228 千円	
・ 実施設計委託料（西三里塚大清水線他2路線）	28,730 〃	
・ 文化財調査委託料（伊能吉岡線）	1,298 〃	
・ 物件調査委託料（西三里塚大清水線（2工区）他2路線）	778 〃	
・ その他	20,982 〃	
○ 工事請負費		232,318 千円
・ 道路改良工事（伊能吉岡線他10路線 2,244m）		
○ 公有財産購入費		99,740 千円
・ 用地購入費（西三里塚大清水線（1工区）他13路線 10,011㎡）		
○ 負担金補助及び交付金		293,262 千円
・ 松崎埜下湯川線 J R 立体交差整備事業負担金		
○ 補償補填及び賠償金		14,755 千円
・ 物件移転等補償費（谷三倉羊舎前線線他7路線）	11,425 千円	
・ 電気工作物移設補償費（谷三倉羊舎前線他4路線）	3,330 〃	
○ その他		5,257 千円

（翌年度繰越額255,219千円 繰越明許費）

### 特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	155,573 千円
○ 市債	・ 市道整備事業債	162,400 〃
	・ 合併特例債	46,700 〃

事業名	15-01 側溝・排水整備事業	部課名	土木部 道路管理課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	08 土木費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 道路橋りょう費	基本施策	03 身近な道路などを整備し生活環境を整える
目	03 道路新設改良費	施策	01 各地区の生活道路の整備，維持管理
実施計画計上額（千円）	153,500	最終予算額（千円）	164,888

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
163,984					163,984

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>雨水等の排水機能を確保するため、道路側溝整備工事（延長2,182m）及び流末排水整備工事（延長397m）を行った。</p>	
○ 委託料	5,679 千円
・ 測量調査委託料（所9号線他13路線）	5,388 千円
・ 実施設計委託料（川栗駒井野線）	291 〃
○ 工事請負費	158,305 千円
・ 側溝整備工事（大沼1号線他16路線）	126,746 千円
・ 排水整備工事（多良貝川上線他3路線）	31,559 〃

特定財源の内訳

事業名	20-01 準用河川整備事業	部課名	土木部 土木課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	08 土木費	基本目標	01 安全に暮らせる地域社会をつくる
項	03 河川費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	01 河川総務費	施策	02 かけ崩れ対策及び水害対策の推進
実施計画計上額（千円）	84,498	最終予算額（千円）	89,313

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
89,308	400		9,000	29,504	50,404

主要な事業及び成果の概要	
準用河川の管理を行うとともに、河川改修及び護岸工事を実施し、集中豪雨や台風による水害に対応し得る河川整備を行った。（整備済延長3,220m）	
○ 需用費	731 千円
・ 準用河川等修繕他	
○ 委託料	18,379 千円
・ 実施設計委託料（天昌寺川、松崎川）	10,368 千円
・ 草刈委託料	7,914 〃
・ その他	97 〃
○ 工事請負費	69,765 千円
・ 準用河川整備工事（長津川、天昌寺川）	63,519 千円
・ 〃 改修工事（下田川）	6,246 〃
○ その他	433 千円

特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 400 千円
○ 財産運用収入	・ 準用河川天昌寺川整備基金利子 138 〃
○ 基金繰入金	・ 〃 繰入金 29,366 〃
○ 市債	・ 河川改修事業債 9,000 〃

事業名		10-01 都市計画策定事業		部課名		都市部 都市計画課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）		
款	08	土木費	基本目標	02	活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える		
項	04	都市計画費	基本施策	01	市民のニーズに対応した適切な都市計画を推進する		
目	01	都市計画総務費	施策	01	適切な都市計画の見直し		
実施計画計上額（千円）		8,233		最終予算額（千円）		8,397	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,985					7,985

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>都市計画法により行われる都市計画基礎調査の結果や社会経済情勢の変化を踏まえ、適時適切な都市計画の策定及び見直しを行う。</p> <p>平成27年度においては、住民参加型の意見交換会としてまちづくりワールドカフェの開催や、市政モニターからの意見聴取などを行い、市の新たな総合計画及び県が策定する「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に即した都市計画マスタープランの見直しに着手した。</p> <p>○ 委託料 <span style="float: right;">7,560 千円</span>          ・ 都市計画マスタープラン策定委託料</p> <p>○ その他 <span style="float: right;">425 千円</span></p> <p>【都市計画マスタープラン策定委託概要】</p> <p>平成27年度 実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上位計画及び関連計画の整理</li> <li>・ 市民意識の整理分析</li> <li>・ 基本構想の検討</li> </ul> <p>平成28年度 12,982千円（債務負担行為分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域別構想の検討</li> <li>・ 都市計画マスタープランの作成</li> </ul> <p>特定財源の内訳</p>	
---	--

事業名	20-01 JR・京成成田駅中央口地区整備事業	部課名	都市部 市街地整備課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）
款	08 土木費	基本目標	02 活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	04 都市計画費	基本施策	02 にぎわいがあり、快適な市街地を整える
目	01 都市計画総務費	施策	01 中心市街地の整備
実施計画計上額（千円）	395,713	最終予算額（千円）	1,239,981

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
738,549	241,114		272,300	113,593	111,542

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>J R成田駅前地区の交通結節点としての機能強化と、中心拠点に相応しい商業業務・文化機能の集積及び定住化の促進を目的とした第二種市街地再開発事業について、駅前広場の完成により平成27年度をもって完了した。（平成22～27年度継続事業 総事業費 10,505,610千円）</p> <p>また、バリアフリー化促進のため、京成成田駅から東口ロータリーに向かう地下自由通路の下りエスカレーターとエレベーターを設置した。</p>	
○ 役務費	48 千円
・ 手数料	
○ 委託料	44,049 千円
・ 京成成田駅東口バリアフリー化工事監理委託料	5,800 千円
・ 〃 ポケットパーク実施設計委託料	1,393 〃
・ 架空線地中化工事委託料	11,376 〃
・ 測量調査委託料	7,128 〃
・ 再開発事業推進業務委託料	14,408 〃
・ その他	3,944 〃
○ 工事請負費	689,926 千円
・ J R成田駅東口駅前広場整備工事	375,808 千円
・ 京成成田駅東口バリアフリー化工事	297,335 〃
・ その他	16,783 〃
○ 補償補填及び賠償金（物件移転等補償費1件，電気工作物移設補償費1件）	4,526 千円
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 負担金	・ J R成田駅東口駅前広場整備事業費負担金 26,000 千円
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 241,114 〃
○ 市債	・ 市街地再開発事業債 272,300 〃
○ 雑入	・ 再開発ビル保留床処分金 87,593 〃

事業名	25-01 表参道整備事業	部課名	都市部 市街地整備課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）
款	08 土木費	基本目標	02 活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	04 都市計画費	基本施策	02 にぎわいがあり、快適な市街地を整える
目	01 都市計画総務費	施策	02 各地区でのまちづくりの推進
実施計画計上額（千円）	182,618	最終予算額（千円）	113,801

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
81,340			61,700		19,640

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>表参道の景観形成と歩行者の安全確保を図るため、花崎町地区において、建物のセットバックを行うとともに、仲町地区の重要保全建築物の維持管理に対して助成を行った。                  セットバック整備状況:対象件数108件のうち87件完了（進捗率約81%）</p>	
○ 委託料	5,751 千円
・ 測量調査委託料	578 千円
・ 物件調査委託料	5,173 〃
○ 工事請負費	4,534 千円
・ 歩道整備工事	
○ 公有財産購入費	5,789 千円
・ 用地購入費（3件, 40.06㎡）	
○ 負担金補助及び交付金	3,970 千円
・ 街づくり協議会補助金（4件）	720 千円
・ 重要保全建築物補助金（5件）	250 〃
・ 街並み事業補助金（3件）	3,000 〃
○ 補償補填及び賠償金	60,665 千円
・ 物件移転等補償費（3件）	
○ その他	631 千円
（翌年度繰越額22,134千円 繰越明許費）	
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 市債	61,700 千円
・ 表参道整備事業債	

事業名	35-01 ニュータウン中央線整備事業	部課名	都市部 街路課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）
款	08 土木費	基本目標	02 活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	04 都市計画費	基本施策	03 市内各地区を連携する幹線道路を整える
目	03 街路事業費	施策	02 各地区を連携する主要な道路の整備
実施計画計上額（千円）	1,029,120	最終予算額（千円）	748,378

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
583,723	199,793		225,500		158,430

<p>玉造地先（成田北高等学校脇）から松崎地先（県道成田安食線バイパス）までの延長900mの事業区間のうち、JR成田線北側から準用河川松崎川に架設した橋りょうまでの間で舗装工事を行った。また、成田北高等学校脇の交差点改良工事を行うとともに、JR成田線との立体交差工事に着手した。（平成20～29年度継続事業 総事業費 5,800,000千円）</p>	
○委託料	6,808 千円
・ 測量調査委託料	3,832 千円
・ 地質調査委託料	2,409 〃
・ その他	567 〃
○工事請負費	181,077 千円
・ 道路築造工事	158,259 千円
・ 信号機移設工事	21,803 〃
・ JR線立体交差準備工事	1,015 〃
○負担金補助及び交付金	373,170 千円
・ JR線立体交差工事負担金	
○補償補填及び賠償金	16,692 千円
・ 物件移転等補償費	832 千円
・ 電気工作物移転補償費	15,860 〃
○その他	5,976 千円
（翌年度繰越額164,655千円 継続費過次繰越）	

特定財源の内訳		
○国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	199,793 千円
○市債	・ ニュータウン中央線整備事業債	225,500 〃

事業名	26-10 住区基幹公園整備事業		部課名	都市部 公園緑地課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる (都市基盤・都市環境)
款	08 土木費	基本目標	02	活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	04 都市計画費	基本施策	05	市民が誇れる美しい都市環境を整える
目	04 公園費	施策	02	みどりあふれ美しい市街地や郷土をつくる
実施計画計上額 (千円)	62,000		最終予算額 (千円)	110,978

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
90,379	7,802		42,200		40,377

主要な事業及び成果の概要

橋賀台及び松ノ下の両近隣公園において多目的トイレの増設を行い、公園のバリアフリー化を進めるとともに、船塚台、地蔵塚、八ツ又台の3街区公園及び松ノ下公園に、幅広い年齢層の市民に公園を活用してもらえるよう健康遊具等を設置した。

また、グリーンウォーターパークの魅力向上を図るため公園敷地を南側に拡張し、県道及び市道から流入する雨水に係る調整池の擁壁工事を行うとともに、坂田ケ池総合公園の利便性向上を図るため、コインシャワーを設置した。

○ 委託料		5,557 千円
・ 実施設計委託料	2,587 千円	
・ その他	2,970 〃	
○ 工事請負費		84,822 千円
・ 近隣公園・街区公園再整備工事	33,204 千円	
園路整備工事		
多目的トイレ設置工事		
健康遊具等設置工事 (健康遊具7基, 複合遊具3基)		
・ グリーンウォーターパーク整備工事	37,323 千円	
・ 坂田ケ池総合公園整備工事	14,295 〃	
コインシャワー設置工事		

(翌年度繰越額17,459千円 繰越明許費)

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	7,802 千円
○ 市債	・ 都市公園整備事業債	9,900 〃
	・ 合併特例債	32,300 〃

事業名	42-01 花の回廊整備事業			部課名	都市部 公園緑地課
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	08	土木費	基本目標	01	伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	04	都市計画費	基本施策	01	成田市特有の観光資源のさらなる活用を図る
目	04	公園費	施策	03	地域資源を活かした観光資源の育成
実施計画計上額（千円）	10,000			最終予算額（千円）	10,534

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
9,593					9,593

主要な事業及び成果の概要

空港周辺の取香川や根木名川流域の田園・里山の風景地から市街地に続く地域について、桜を中心とした花の回廊を整備するための植栽工事を行った。

○ 委託料 1,060 千円

- ・ 草刈委託料 768 千円
- ・ その他 292 〃

○ 工事請負費 8,533 千円

- ・ 花の回廊整備工事
  - 植栽工（小菅橋上流120m地点） L=108m
  - 桜 9本
  - アジサイ 242〃

特定財源の内訳

事業名	15-01 市営住宅維持管理事業	部課名	土木部 建築住宅課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	08 土木費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	06 住宅費	基本施策	03 身近な道路などを整備し生活環境を整える
目	01 住宅管理費	施策	05 住宅供給の推進
実施計画計上額（千円）	22,297	最終予算額（千円）	26,054

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
25,372	367			16,202	8,803

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市営住宅への入退居や修繕など、適正な管理を実施した。 また、「成田市市営住宅長寿命化計画」に基づき、老朽化が進む市営住宅を改修し、施設の長寿命化を図るべく、中囲護台団地の屋根・外壁防水工事の実施設計を行った。</p>	
○ 需用費	9,715 千円
・ 修繕料	9,432 千円
・ その他	283 〃
○ 委託料	7,549 千円
・ 市営住宅改修実施設計委託料（中囲護台団地）	734 千円
・ 設備保守点検等委託料	1,299 〃
・ 草刈委託料	1,631 〃
・ 植栽管理委託料	2,074 〃
・ その他	1,811 〃
○ 工事請負費	7,140 千円
・ 市営住宅解体工事（宗吾団地1棟、金堀団地4棟）	4,481 千円
・ 〃 改修工事（名木団地、郷部団地、内野団地）	2,659 〃
○ その他	968 千円
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 使用料	12,997 千円
・ 市営住宅使用料	12,997 千円
・ 〃 駐車場使用料	3,205 〃
○ 国庫補助金	367 〃
・ 社会資本整備総合交付金	367 〃

# 第9款 消防費

決算書ページ

302

事業名	25-01 消防庁舎整備事業		部課名	消防本部 消防総務課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	09 消防費	基本目標	01	安全に暮らせる地域社会をつくる
項	01 消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	01 常備消防費	施策	05	消防救急体制の充実
実施計画計上額（千円）	39,237		最終予算額（千円）	22,198

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
6,808			4,800		2,008

## 主要な事業及び成果の概要

昭和46年建設の三里塚消防署庁舎の老朽化に伴い、防災拠点として相応しい庁舎に建て替えるため、平成26年度に実施した基本設計をもとに実施設計を行い、平成28年度の解体工事に向けて、アスベスト分析調査を実施した。

また、工事期間中の平成28年度から平成30年度まで使用する仮庁舎の借上契約を締結した。

なお、仮庁舎の借上契約にあたり債務負担行為を設定している。

（平成27年度から平成30年度まで、限度額95,040千円）

### 【新庁舎施設概要】

場 所：三里塚2番

延床面積：約1,470㎡（予定）

構 造：庁舎棟：鉄筋コンクリート造（地上2），車庫棟：鉄骨造

内 容：1階 車庫，倉庫，消毒室，防火衣収納庫，事務室，多目的室，防火相談室，書庫  
仮眠室（一部）

2階 会議室，仮眠室，食堂，トレーニング室，女性職員専用スペース

特 徴：①事務室に免震構造を採用 ※災害時の業務継続

②高齢者等へ配慮した庁舎 ※多機能トイレ等の設置

③環境等に配慮した庁舎 ※雨水利用，太陽光発電

○ 委託料 6,808 千円

・ 実施設計委託料 6,500 千円

・ アスベスト分析調査委託料 308 〃

（翌年度繰越額15,389千円 繰越明許費）

## 特定財源の内訳

○ 市債 4,800 千円

・ 消防施設整備事業債

事業名	45-01 消防車両・装備強化整備事業	部課名	消防本部 警防課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	09 消防費	基本目標	01 安全に暮らせる地域社会をつくる
項	01 消防費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	01 常備消防費	施策	05 消防救急体制の充実
実施計画計上額（千円）	207,572	最終予算額（千円）	204,674

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
193,176	12,192		134,800		46,184

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>車両の維持管理の他、水槽付消防ポンプ自動車、屈折はしご付消防自動車、高規格救急自動車、救助ボート、指揮車及び広報車を更新整備し消防力の充実強化を図った。</p> <p>更新年数：水槽付消防ポンプ自動車15年、屈折はしご付消防自動車20年、高規格救急自動車8年 救助ボート10年、指揮車及び広報車10年</p>	
○ 使用料及び賃借料	4,089 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指揮車借上料（成田・赤坂・三里塚）</li> <li>・ 成田消防署飯岡分署広報車借上料（1台）</li> <li>・ 三里塚消防署空港分署広報車借上料（1台）</li> <li>・ 大栄消防署下総分署広報車借上料（1台）</li> <li>・ 本部広報車借上料（1台）</li> <li>・ " 指揮統制車借上料（1台）</li> </ul>	<p>1,769 千円</p> <p>163 "</p> <p>487 "</p> <p>456 "</p> <p>504 "</p> <p>710 "</p>
○ 備品購入費	173,141 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 赤坂消防署屈折はしご付消防自動車（1台）</li> <li>・ 三里塚消防署水槽付消防ポンプ自動車（1台）</li> <li>・ 大栄消防署高規格救急自動車（1台）</li> <li>    " 高度救急資機材（1式）</li> <li>・ 成田消防署救助ボート（1艇）</li> <li>・ 消防活動用現場用備品（ホース・ボンベ等）</li> </ul>	<p>76,745 千円</p> <p>54,334 "</p> <p>18,900 "</p> <p>12,323 "</p> <p>5,923 "</p> <p>4,916 "</p>
○ その他	15,946 千円
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急消防援助隊設備整備費補助金</li> </ul> <p>12,192 千円</p>
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防設備整備事業債</li> </ul> <p>134,800 "</p>

事業名		20-01 消防団拠点施設整備事業		部課名		消防本部 消防総務課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）		
款	09	消防費	基本目標	01	安全に暮らせる地域社会をつくる		
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	03	消防施設費	施策	05	消防救急体制の充実		
実施計画計上額（千円）		25,750		最終予算額（千円）		25,750	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
25,465			23,700		1,765

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>消防団各部の拠点である、器具庫・待機所の施設等を整備計画に基づき整備した。</p> <p>【第7分団第4部（畑ヶ田）器具庫】</p> <p>所在地：畑ヶ田353番3, 665番4の一部</p> <p>建築面積：28.98㎡</p> <p>構造：木造平屋建</p> <p>○委託料 <span style="float:right">666千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量調査委託料 <span style="float:right">277千円</span></li> <li>・地質調査委託料 <span style="float:right">292 〃</span></li> <li>・アスベスト調査分析委託料 <span style="float:right">97 〃</span></li> </ul> <p>○工事請負費 <span style="float:right">10,671千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防器具庫新設工事</li> </ul> <p>【第9分団第4部（小浮・野馬込）器具庫】</p> <p>所在地：小浮1638番の一部, 1640番の一部, 361番4</p> <p>建築面積：28.98㎡</p> <p>構造：木造平屋建</p> <p>○委託料 <span style="float:right">585千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量調査委託料 <span style="float:right">294千円</span></li> <li>・地質調査委託料 <span style="float:right">291 〃</span></li> </ul> <p>○工事請負費 <span style="float:right">13,543千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防器具庫新設工事</li> </ul>	
<p>特定財源の内訳</p> <p>○市債 <span style="float:right">23,700千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防施設整備事業債</li> </ul>	

事業名	25-01 消防水利整備事業	部課名	消防本部 警防課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる (生活環境)
款	09 消防費	基本目標	01 安全に暮らせる地域社会をつくる
項	01 消防費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	03 消防施設費	施策	05 消防救急体制の充実
実施計画計上額 (千円)	43,528	最終予算額 (千円)	43,528

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
37,363			16,100		21,263

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>老朽化した貯水槽を撤去し、耐震性に優れた貯水槽を整備するとともに、消火栓の新設や修理を行い、消防水利の充実を図った。</p>	
○ 需用費	5,892 千円
・ 修繕料 (施設修繕36カ所)	
○ 委託料	486 千円
・ 耐震性貯水槽新設予定地測量調査委託料 (外記林団地内)	194 千円
・ " " 地質調査委託料 ( " )	292 "
○ 工事請負費	18,947 千円
・ 耐震性貯水槽新設工事 (川上共同利用施設40t, 外記林団地内40t)	17,429 千円
・ 貯水槽取壊し工事 (伊能, 宗吾3丁目)	1,518 "
○ 負担金補助及び交付金	12,038 千円
・ 消火栓設置負担金 (市水道3基)	1,628 千円
市水道: 船形・台方・小菅	
・ 消火栓修理負担金 (市水道2基, 県水道11基)	10,410 千円
市水道: 花崎町・幸町	
県水道: ニュータウン地区	
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 市債	16,100 千円
・ 消防施設整備事業債	

# 第10款 教育費

決算書ページ

312

事業名	35-01 学校教育振興基本計画策定事業	部課名	教育総務部 教育総務課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む（教育文化）
款	10 教育費	基本目標	02 子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	01 教育総務費	基本施策	01 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる
目	02 事務局費	施策	01 学校・家庭・地域が一体となった教育体制の充実
実施計画計上額（千円）	7,185	最終予算額（千円）	7,185

決算額 （千円）	財源内訳（千円）			
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
7,138				7,138

## 主要な事業及び成果の概要

平成13年3月に策定した「成田市学校教育長期ビジョン」の計画期間が平成27年度に終了することから、平成26、27年度の2カ年で見直しを行い、新たに教育基本法第17条第2項に規定する「地方公共団体が策定する教育の振興のための施策に関する基本的な計画」として、「成田市学校教育振興基本計画」（計画期間10カ年）を策定した。

平成27年度は、ワークショップ及びフォーラムの開催、学校教育振興基本計画策定委員会の開催、学校教育振興基本計画の策定及び製本を行った。

- 報償費 139 千円
  - ・ 学校教育振興基本計画策定委員謝礼（会議3回）
- 委託料 6,999 千円
  - ・ 学校教育振興基本計画策定委託料（債務負担行為分）

### 【学校教育振興基本計画策定委託概要】

平成26年度 5,454 千円

- ・ 教育行政の動向及び上位計画等の整理
- ・ 成田市の教育の現状及び課題の把握と分析（児童生徒／教員／保護者アンケート調査等）
- ・ 既存調査及び各種データの収集、整理
- ・ 総合的な分析による学校教育振興の方向性の提示

平成27年度 6,999 千円

- ・ ワorkshop及びフォーラムの開催支援
- ・ 学校教育振興基本計画策定委員会の運営支援
- ・ 学校教育振興基本計画の策定支援及び製本

## 特定財源の内訳

事業名	11-01 教師用教科書指導書購入に係る経費	部課名	教育総務部 学務課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む（教育文化）
款	10 教育費	基本目標	02 子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	01 教育総務費	基本施策	02 成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03 教育研究指導費	施策	01 教育内容の充実
実施計画計上額（千円）	45,220	最終予算額（千円）	45,208

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
44,793					44,793

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市内小中学校に教師用教科書・指導書等を整備することで、よりきめ細かな指導の充実を図るとともに、より良い教育環境の整備を行った。平成27年度は小学校において、4年ごとの教科書改訂が行われたことに伴い、教師用教科書・指導書等を新しく購入した。</p> <p>購入した小学校指導用教材のうち、平成27年度は国語4年、算数1・2年、社会5・6年について教師用デジタル教科書を導入した。</p> <p>また、中学校においては、平成28年度の教科書改訂に合わせて、教師用デジタル教科書の導入を図るため、試験的に中学校3校に教師用デジタル教科書を導入し検討を行った。</p>	
○ 使用料及び賃借料	65 千円
・ 指導用教材借上料	
中学校教師用デジタル教科書 3校（成田中・西中・公津の杜中）	
○ 備品購入費	44,728 千円
・ 教師用教科書、指導書	26,290 千円
・ 小学校指導用教材（教師用デジタル教科書、掛図）	18,438 〃
<p>特定財源の内訳</p>	

事業名		25-10 養護補助員配置事業		部課名		教育総務部 教育指導課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む(教育文化)		
款	10	教育費	基本目標	02	子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する		
項	01	教育総務費	基本施策	02	成田の未来をつくる義務教育を推進する		
目	03	教育研究指導費	施策	01	教育内容の充実		
実施計画計上額(千円)		94,804		最終予算額(千円)		94,804	

決算額 (千円)	財源内訳(千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
90,321				381	89,940

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>特別支援学級及び通常の学級に在籍している特別な支援を必要とする児童生徒の障がい種別と状況に応じた個別指導の充実を図るとともに、安全な学校生活を送ることができるようにするため、養護補助員を配置した。</p> <p>平成27年度は、小学校14校に27人、中学校9校に13人を配置した。</p>	
○ 共済費	13,435 千円
・ 社会保険料	12,172 千円
・ 労災保険料	214 //
・ 雇用保険料	1,049 //
○ 賃金	76,310 千円
・ 養護補助員賃金 40人分	
○ その他	576 千円

<p>特定財源の内訳</p>	
○ 雑入	<p>・ 本人負担雇用保険料</p> <p>381 千円</p>

事業名	40-05 学校支援地域本部事業	部課名	教育総務部 学務課
-----	------------------	-----	-----------

予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	04 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む（教育文化）
款	10 教育費	基本目標	02 子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	01 教育総務費	基本施策	01 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる
目	03 教育研究指導費	施策	01 学校・家庭・地域が一体となった教育体制の充実
実施計画計上額（千円）		649	最終予算額（千円） 649

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
509		339			170

主要な事業及び成果の概要

地域全体で学校を支援する環境づくりを行うことで、学校・家庭・地域が連携して子どもたちの成長を支えられるようにするために、市内4校に地域本部を設置して4人のコーディネーターを配置して、学校運営の円滑な実施を図った。（久住小・神宮寺小・本城小・下総みどり学園）  
平成27年度を初年度とする2年間の検証結果を経て、平成29年度以降実施校の拡大を図っていく。

○ 報償費 469 千円

- ・ 学校支援地域本部運営委員等謝礼
  - 運営委員会の設置経費（運営委員8人）
  - 地域コーディネーターの配置経費（4人）
  - ボランティアは無償

○ 需用費 40 千円

- ・ 消耗品費
  - 事務局運営費
  - 各本部運営費（4本部）

特定財源の内訳		
○ 県補助金	・ 学校支援地域本部事業費補助金	339 千円

事業名	55-05 英語科研究開発事業		部課名	教育総務部 教育指導課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む(教育文化)
款	10 教育費	基本目標	01	成田の個性を活かした国際交流・地域文化の発展を図る
項	01 教育総務費	基本施策	01	国際理解教育・国際交流を通して世界的視野を育む
目	03 教育研究指導費	施策	01	英語教育及び国際理解教育の推進
実施計画計上額(千円)	174,102		最終予算額(千円)	174,102

決算額 (千円)	財源内訳(千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
170,105				546	169,559

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>全小学校を教育課程特例校として英語科を設置し、20分の英語科授業を1～4学年においては週2回、5～6学年においては20分週2回の授業に加え、45分の授業を週1回実施し、児童の実践的なコミュニケーション能力の基礎を育成した。</p> <p>中学校では、同じく全中学校を教育課程特例校として、標準で年間140時間の英語授業を、155時間(1年)～158時間(2～3年)に拡充し、英語科教育の推進を図った。</p> <p>平成27年度は、外国人英語講師48人を35校(市立小中学校全校)に配置した。</p>	
○ 報酬	8,640 千円
・ 英語指導助手報酬 2人分	
○ 共済費	18,410 千円
・ 社会保険料	16,544 千円
・ 労災保険料	392 //
・ 雇用保険料	1,474 //
○ 賃金	142,177 千円
・ 外国人英語講師賃金 48人分	
○ その他	878 千円

特定財源の内訳	
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料 546 千円

事業名		77-01 個性を生かす教育推進事業		部課名		教育総務部 学務課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む(教育文化)		
款	10	教育費	基本目標	02	子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する		
項	01	教育総務費	基本施策	02	成田の未来をつくる義務教育を推進する		
目	03	教育研究指導費	施策	01	教育内容の充実		
実施計画計上額(千円)			183,039		最終予算額(千円)		183,039

決算額 (千円)	財源内訳(千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
179,584				763	178,821

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>少人数学習推進教員を配置し、児童生徒の個性の伸長を目指したきめ細かな指導を行うとともに、健康推進教員を配置し、児童生徒の心身の健康保持増進活動の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少人数学習推進教員 小学校 14校 (22人) 中学校 9校 (19人)</li> <li>・ 健康推進教員 小学校 6" (6") 中学校 6" (6")</li> </ul>	
○ 共済費	25,954 千円
・ 社会保険料	23,460 千円
・ 労災保険料	424 "
・ 雇用保険料	2,070 "
○ 賃金	153,035 千円
・ 少人数学習推進教員賃金 41人分	120,846 千円
・ 健康推進教員賃金 12 "	32,189 "
○ 旅費	543 千円
○ 備品購入費	52 千円
・ 少人数学習推進教員教科書	
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 雑入	763 千円
・ 本人負担雇用保険料	

事業名	82-01 特別支援教育支援員配置事業		部課名	教育総務部 教育指導課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む（教育文化）
款	10 教育費	基本目標	02	子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	01 教育総務費	基本施策	02	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03 教育研究指導費	施策	01	教育内容の充実
実施計画計上額（千円）	62,157		最終予算額（千円）	62,157

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
57,834				245	57,589

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>通常の学級に在籍する肢体不自由や発達障がいのある児童生徒に対して、個々の障がいの状況に応じて学校教育活動上の支援を行い、特別支援教育のより一層の推進と充実を図るため、特別支援教育支援員を配置した。</p> <p>平成27年度は、小学校19校に19人、中学校2校に2人配置した。</p>	
○ 共済費	8,738 千円
・ 社会保険料	7,879 千円
・ 労災保険料	140 〃
・ 雇用保険料	719 〃
○ 賃金	49,081 千円
・ 特別支援教育支援員賃金 21人分	
○ 旅費	15 千円

<p>特定財源の内訳</p>	
○ 雑入	245 千円
・ 本人負担雇用保険料	